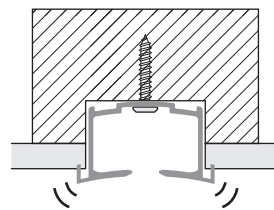
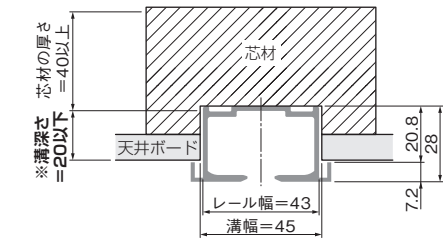


設計ガイド

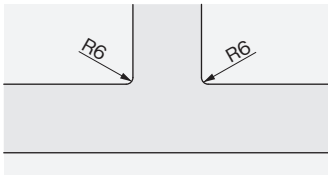
■ レールを取付ける芯材について

パネルの重みで天井が垂れ下がるおそれがあります。レールを取付ける芯材は、あらかじめ十分な強度を持たせた構造にしてください。



※溝深さが20以下は、仕上げを含む天井の厚さと芯材の溝深さを合計した寸法です。
 ※溝深さが20mmを超えると、溝の底面とL型継ぎ・T型継ぎ天面の間にすきまができ、ねじ止めした際にL型継ぎ・T型継ぎが変形してしまいます。それにより、直線レールとL型継ぎ・T型継ぎに段差が生じ、吊り車が引っ掛かるなど、円滑な操作が行えなくなります。

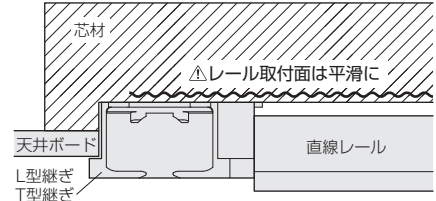
- レールを埋め込む場合、L型継ぎ・T型継ぎ溝の内側には、R6の加工が必要となります。



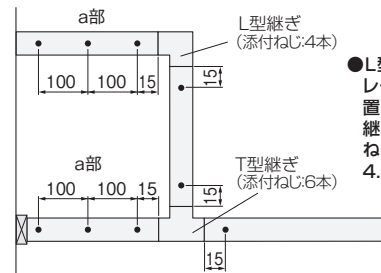
※図は、T型継ぎの場合

ご注意

- L型継ぎ・T型継ぎとレールを接続する取付面は、上下方向に段差が生じないよう、平滑にしてください。段差が生じた場合、段差に吊り車が引っ掛かり、円滑な操作が行えなくなります。



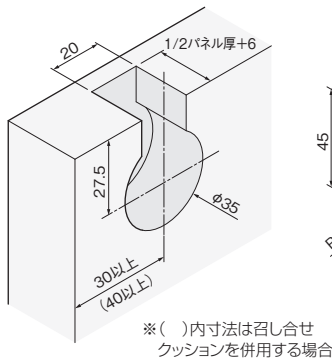
- 全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レール(SW-900またはSW-910)のねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準品は、ねじ穴間隔300mmです)。
- ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。
- レール取付け面には段差を作らないでください。
- レールの継ぎ目は必ずそろえて、段差ができないようにしてください。
- 収納パネルを収納した際、すべてのパネルがa部に納まるようにしてください。
- T型継ぎ、L型継ぎに、吊り車が長時間留まることのないように設定してください。



- L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールは、端部から15mmの位置にφ6の貫通穴を加工し、L型継ぎ・T型継ぎに添付されているねじ(ノンヘッドコーススレッド 4.8×45)で止めてください。

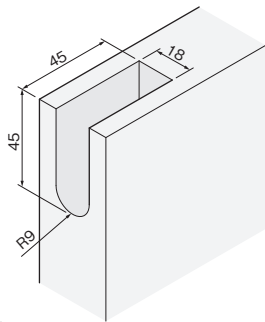
■ パネルの加工寸法参考図

SW-901(裏面付吊り車)の取付け加工寸法

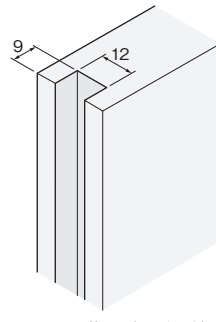


※()内寸法は召し合せクッションを併用する場合

SW-950(木口付吊り車)の取付け加工寸法

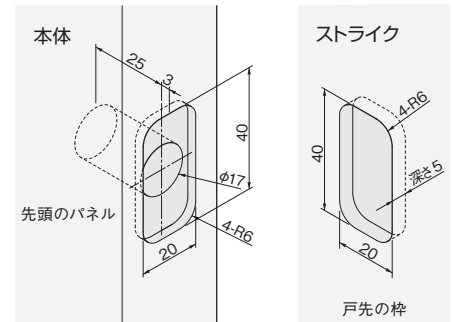


召し合せクッションの取付け加工寸法(受け側クッション側共通)

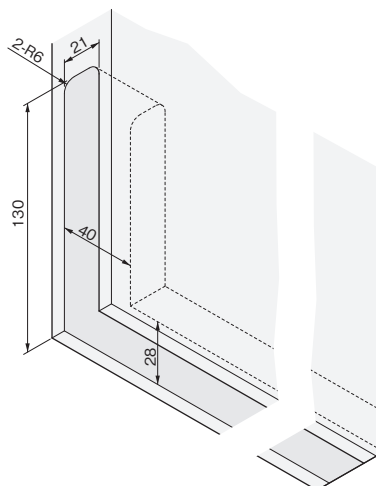


※フランス落しの加工と干渉しないようにしてください。

マグネット式振止の取付け加工寸法

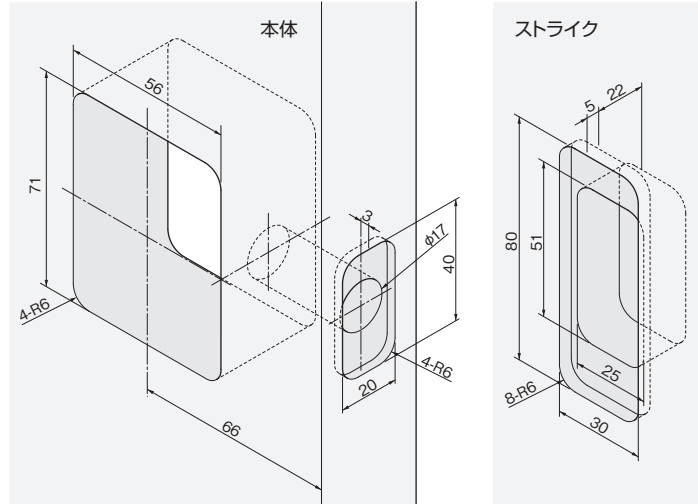


SWボトムタイトの取付け加工寸法



FBストライク床穴加工図
 φ14.5穴
 深さ29以上

フラットハンドルの取付け加工寸法



ドア錠 1
 丁番 2
 スライド丁番 3
 開き戸金具 4
 引戸錠 5
 引戸金具 6
 上吊式引戸金具 7
 移動間仕切金具 8
 折戸金具 9
 室内用アルミ建具 10
 取手・引手 11
 スライドレールワイヤーバスケット 12
 収納・吊金具 13
 その他の家具金物 14
 物干金具・諸金具 15
 真鍮アンティーク 16
 設計施工ガイド
 会社案内